



防災カフェ ☕ - 防災に役立つ情報の活用を -

防災情報はテレビやラジオの報道からというのが一般的ですが、あしべつ防災メール39や市の公式LINEからも地域の防災情報を発信しています。

あしべつ防災メール39や市の公式LINEでは、地域の防災情報のほか、ヒグマの目撃情報、食中毒や熱中症警報、イベントなど地域の情報も配信していますので、まだ利用されていないかたはこの機会にメールの登録またはLINEの友だち追加をしてみたいかがですか。

特に雨による災害が心配な時は、土砂災害や洪水等の危険度を地図上にリアルタイムで表示され、危険度が高まっている場所を確認することができる気象庁の「キキクル」があります。気象庁のホームページから検索できますので、ハザードマップと併せてご活用ください。

災害発生時には、憶測による誤った情報により混乱することがあります。いざという時に落ち着いて行動するために、日頃から正しい情報の入手方法や活用について学んでおきましょう。

○防災メール39
登録アドレス
QRコード



○公式LINE
友だち追加
QRコード



登録方法など不明な点は、市のホームページで確認するか、危機対策係までお問い合わせください。



<防災の豆知識>

10月13日は「国際防災の日（国際防災デー）」

国連が制定した国際デーの一つで、災害に対する備えを充実させ、災害の予防・被害減少を実現することを目的として1989年12月に制定されました。この機会にご家庭での防災について考えてみてはいかがでしょうか。

●詳細 危機対策係 ☎27-7058

「地震防災対策の現状調査に係るアンケート（内閣府）」の協力について

地震防災対策では、減災目標の達成を目指し、地域の特性に応じて、対策が進められているところです。この度、内閣府では、今後の防災対策に向けて、皆さまの声を反映させるため避難意識等に関する調査を実施します。一人でも多くのかたにご回答いただきたく、ぜひご意見お聞かせください。お忙しい中、大変恐縮ではございますが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

○回答フォームURL <https://en.surece.co.jp/kaiko2023/>

○締切日 10月31日(火)

○回答の際、以下の点にご注意ください。

- ①回答は1人1回限りとなります。
- ②回答の途中で、回答状況を一時保存することはできません。
- ③選択式の設問は該当する選択肢をチェックしてください。また、記述式の設問は可能な限り具体的にご回答ください。
- ④お答えいただいた内容は、個人が特定できないようとりまとめた後、今後の防災対策の検討に活用させていただきます。

●「地震防災対策の現状調査に係る住民アンケート」のメールでのお問い合わせ・ご意見・ご要望について
内閣府政策統括官（防災担当）付参事官（防災計画担当）付

問合せフォーム <https://form.cao.go.jp/bousai/opinion-0067.html>

